

梅落とすねぢり鉢巻縦結び

赤むらさきの紫陽花ぼつとんと絵筆

咲き濡れてこそ好きな色燕子花

とぼとぼと帰つて行けり祭馬

春の駅修学旅行生あふれ

夏の蝶重さうに飛び低く飛び

昼の雨絞りの里の濃紫陽花

濃紫陽花溺るるほどに咲き揃ふ

学内のせせらぎ通り風薫る

葉桜や日銀通り雨重き

関東平野真つ只中の青田風

夕風に湿り気のあり花菖蒲

花林檎磐梯山も雨の中

海の風菜花に沈む親子なり

ふはと身の押さるる齡青嵐

徳田 恭子

平間 裕子

谷中 鈴子

岡崎 桂子

小松崎 正生

宮本 恵子

後藤 邦代

大嶽 久留美

三浦 香都子

島村 喜美子

戸辺 昭

斧田 綾子

小坪 秀樹

永山 幸子

江森 好江

薔薇園をくまなく廻り蝶気分

空堀の深きを茅花流しかな

大小の脚立広げて実梅もぐ

軟石の古りしサイロや蟬時雨

ボール蹴る子に生き生きと五月くる

桜の実踏みゆくうしろめたさかな

いつも行く道あぢさゐの道となり

吊り橋に一步踏み出しどんと夏

海の雲見る間に暗し葱坊主

緑蔭に入るや言の葉やはらかし

耕運機を斜め止めせり桐の花

郭公の声よく透り水眩し

交差する影楽しめり夏つばめ

初燕斜に構へて来たりけり

円墳の天辺に立つ薄暑かな

釜井 淑子

白鳥 兼子

檜村 宏子

池畠 裕子

成井 侃

冨田 はるみ

安田 青葉

浦田 美香

滑川 慶子

澤畠 照子

後藤 勝代

牧長 幸子

町田 静子

湯川 笑子

埜 弘子